

「 さくら保育所 」

園生活のしおり

＜ 当保育所の運営方針 ＞

- ・お子さまの健やかな成長、心身の発達を保障する保育の創造
- ・働く保護者様の就労をサポートし、安心して働き続けられる保育所
- ・病院・保護者・保育所職員・弊社・相互の信頼関係に基づく環境作り

＜ 保育目標 ＞

いっぱい遊んで、すくすく育て

～心も体もたくましく育ちあう子ども～

- ・「食事、睡眠、遊び」を大切にし、健やかな心身の発達を保障する
- ・自然とのふれあいの中で豊かな感受性を育む
- ・友達との関わり合いの中から、集団の仲間意識や思いやりの心を育む
- ・一人ひとりの個性を尊重し、主体性や創造性を育む
- ・日常の生活体験の中から、基本的な生活習慣の自立や自主性を育む
- ・健康でたくましく丈夫な身体を育む



< 保育所カリキュラム >

当保育所の保育カリキュラムは全て厚生労働省発行の「保育所保育指針」に基づき、
年齢・発達に即したカリキュラムを作成しています。

年間行事計画

4月	組み換え お花見	8月	プール遊び	12月	発表会
5月	子どもの日 遠足 健康診断	9月	遠足 お月見	1月	お正月 雪遊び
6月	保育参観日	10月	運動会 健康診断 ハロウィン	2月	節分(まめまき)
7月	プール開き 七夕会	11月	勤労感謝の日	3月	ひなまつり会 修了式

毎月の行事・・・身体測定 ・お誕生会 ・避難訓練

※ 年間行事計画については、お子さま、保育所の状況により、日程や内容が変更になる場合があります。

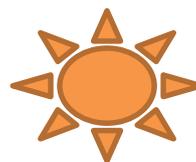
ディリープログラム

時間	0歳児	1歳児	2歳児	3~5歳児
7:30	登園・視診 遊び			
9:00 9:30	お集まり(出席調べ、歌、手遊び、絵本など)			
10:00 10:30	午前寝 目覚め・検温 離乳食・ミルク 遊び	おやつ		
11:00 11:30		主活動		
12:45		午後寝	昼食	昼食・歯磨き 午睡
15:00		午後寝	午睡	午睡
15:00	目覚め・検温 離乳食・ミルク 遊び	目覚め・おむつ交換 おやつ	排泄・手洗い おやつ	
16:00	帰りの会			
16:00	自由遊び 順次降園			
18:30	延長保育・終夜保育へ移行 夕食 自由遊び・オムツ交換・排泄			
20:30	延長保育修了			
	終夜保育			

※ 乳児は、個々のリズムに合わせて対応します。

朝:登園時の流れ

玄関のインターホンを押してください。
外履き(子ども)をしまつて、保育室へ。
「おはようございます」



朝のお仕度 (2歳児以上は、子どもと一緒に仕度しましょう。)

- ・着替えの補充
 - ・汚れものをセツ
 - ・エプロン(食食用)、コップを所定の場所へ
※週初め…午睡用バスタオル・おねしょシツなどを所定の場所へ受け入れ
- 体調や特記事項(お迎えの変更など)は、直接口頭でお伝えください。
「いってらっしゃい」

帰り:降園時の流れ

玄関のインターホンを押してください。
身分証明書(免許証など)をご提示していただく場合もごさいます
子どもたちの安全を守るのも保育士の努めです。よろしくご理解ください。
保育室へ。
「お帰りなさい」
お迎え
今日の様子をお伝えします。
帰りのお支度
・汚れ入れ物袋(着替え)、エプロン、コップのお持ち帰り
・掲示板のお知らせなど確認
※週末…午睡用バスタオル・おねしょシツなどお持ち帰り
「さようなら。また明日」



注意事項

●欠席する・登園時間が遅れる場合

当日に欠席の連絡をする場合、又は登園時間が遅れる場合は、8:30までにご連絡ください。
(給食調理の問題があります。)

●お迎えが遅れる場合(延長が必要な場合)

お迎えが遅れて18:30以降になる場合は、延長保育扱いとなります。
(延長保育料が発生します。)
延長が必要な場合は、保育所まで必ずご連絡ください。

🌸 ご家庭との連絡 🌸

連絡ノート

保育所の様子やご家庭での状況を連絡しあうために使用します。

園指定ノートに記入していきます。

毎日、登園時に提出していただき、降園時にお持ち帰りください。

お忙しい中、保護者さまも記入が大変かと存じますが、無理のない範囲で結構ですのでよろしくご協力ください。振り返るとあつという間の乳幼児期、毎日の記録が、かけがえのない一人ひとりの成長記録となります。保育士一同心を込めて記入いたします。

園だより

月に1回、発行します。行事や連絡事項の他に子どもたちの様子などをお知らせします。

掲示板

園内に広報用の掲示板を設置しています。園全体のトピックスやお知らせなどを掲示します。毎日、ご確認ください。

🌸 健康管理 🌸

毎朝の体調の確認

毎朝、登園前に必ずお子さまの体温を測ってください。

また、受け入れの際、お子さまの健康状態(体温、食欲、機嫌、排便など)を保育士へ忘れずにお伝えください。

発熱のある場合

当日朝に熱が37.5℃以上ある場合は、基本的には登園を控えてください。

ただし、医師の診断において病後児保育が可能な場合は、病後児保育(別途の料金がかかります。)の利用を病院総務課に申請したうえで、その旨を事前に園までご連絡ください。

保育中の病気について

朝は元気だったお子さまが急に具合の悪くなることがあります。

お子さまの状態(発熱38℃以上・激しい嘔吐下痢など)によって園生活が辛そうな場合は、保護者さまへご連絡いたしますので、できるだけ早いお迎えをお願いします。

ご理解のうえ、ご協力の程よろしくお願いいたします。

感染症について

園内にて、感染症の発病が確認された場合には、直ちに口頭・掲示でお知らせします。

はしかや水ぼうそう等の感染症(詳細別紙)を発症した時は、別紙記載の登園停止期間を経過した後、登園の際に医師による「登園許可証」(園に用意してあります)が必要になります。

※「感染症についての対応」をお読みください。

投薬について

医師から、処方されたものに限ります。薬の説明書と一緒に「薬の依頼書」を提出してください。

○薬は一回分ずつ、分けてお持ち下さい。

○薬にはひとつひとつに必ず記名してください。

◎ 身体測定・・・毎月1回実施します。

◎ 予防接種を受けた場合や医師へ受診した際には、保育士へお知らせください。

＜ 病後児保育について ＞

- 1 病気の回復期にあつて、集団保育の困難な期間に、保護者が勤務都合上家庭において育児ができない場合、一時的に保育を致します。

※ 回復期

- ・日常罹患する疾病(感冒・下痢等)については、急性期を経過した状態
 - ・発熱については、すでに解熱した状態
 - ・伝染病疾患については、他園児への感染期を経過した状態
 - ・慢性疾患(喘息等)については、症状が安定した状態
 - ・外傷性疾患(火傷・骨折等)については、症状が固定した状態
- 2 「病後児保育室利用申込書」に記入の上提出して下さい
担当保育士または看護師から、症状や保育する際の注意事項を伺います。
 - 3 お子さまの様子に変化があった場合は、保護者の方へ連絡します。

🌸 給食について 🌸

基本保育においては、昼食およびおやつをご提供します。延長保育においては、必要に応じて夕食をご用意致します。(原則として、前日までにお申し込み下さい。)また、緊急の場合は当日、15:00までにお申し込み下さい。

昼食・おやつ

- すべてが手作りメニューで、専属の栄養士(当社本部対応)がお子さまの健康に配慮した献立作成し、徹底した衛生・品質管理と安全な調理で信頼できる食事を提供致します。
- 離乳食は、発達段階に応じて、保護者様と相談の上、無理なく進めていきます。
- アレルギー食は、対応致します。(一部例外あり)医師の指示に基づき、また保護者様と相談しながらできる限り個別対応致します。アレルギーの状態につきましては、入園面談時にご相談下さい。

ミルク

- お家で飲んでいるミルクと同じものを用意致します。
- 哺乳瓶と乳首はお家から、必要数を毎日ご持参下さい。

＜ 当保育所における「食育」の取り組み ＞

保育所保育指針を基本とし、「食を営む力」の基礎を培うことを目的として実施致します。楽しく食べる子どもに成長していくことを目的に下記に掲げる子どもの像の実現を目指して取り組みます。

- ① 「おなかがつく」というリズムの持てる子ども
- ② 食べたいもの、好きなものが増える子ども
- ③ 一緒に食べたい人がいる子ども
- ④ 食事づくりや、準備に関わる子ども
- ⑤ 食べ物を話題にする子ども

園生活に必要な持ち物

	持ち物	備考	0歳児	1歳児	2歳児	3・4・5歳児
入園時	午睡用布団		○	○	○	○
	敷きパット	敷用	○	○	○	○
	タオルケット	子ども用タオルケット、掛	○	○	○	○
毎日	バック		○	○	○	○
	連絡ノート		○	○	○	○
	オムツ		必要数	必要数	必要数	
	おしり拭き		○	○	○	
	衣類の着替え	上着・ズボン・下着	3組	3組	3組	2組
	靴下・靴		○	○	○	○
	エプロン	食事・おやつ用	3枚	3枚	3枚	
	ウェットティッシュ (ノンアルコール)	食事・おやつ用	○	○	○	○
			○	○	○	○
	汚れ物袋		○	○	○	○
	ガーゼ		3~4枚			
	哺乳瓶	授乳・水分補給	必要数			
	コップ	うがい・ハミガキなど		○	○	○
	歯ブラシ				○	○
終夜	パジャマ	汗の吸収が良く、 着脱しやすいもの	○	○	○	○
			○	○	○	○
	パジャマ袋	巾着型(市販可)	○	○	○	○
	浴用タオル大小		○	○	○	○
	着替え	翌朝の着替え一式	○	○	○	○

※ お持ち物に関する注意事項

◎個人の持ち物には、全て記名をはっきりとお願いします。
記名の無い物に関しては、紛失などのトラブルが予想されますので充分にご注意ください。

◎特に衣類には、外遊びや製作活動により汚れる場合もありますので、汚れても構わないものを、また、お子さんの活動を妨げることのないように機能性を重視したものをご用意下さい。

◎その他、保育内容によりお持物をお願いする場合がございますが、ご協をお願い致します。

< 終夜保育について >

- 原則として、予約により利用児のいる日の実施となります。
- 保護者の方のシフトが決まりましたら、保育予定表に合わせて、終夜保育の利用についても、お知らせ下さい。

< 緊急時の利用について >

緊急で終夜保育を利用したい時は、夜間緊急連絡電話へご連絡して頂く事により、利用する事が可能です。

夜間緊急連絡電話 ⇒ 090 6871 3524

緊急時の利用方法

- ① 夜間緊急連絡電話へ連絡
- ② 保育時間の確認及び調整
- ③ 登所 保育を実施

< 食事 >

ご利用時間に合わせまして、夕食・朝食をご提供いたします。

< 健康管理 >

夜間の保育につきましては、原則として発熱などの体調不良のお子さんの登所はお控え下さい。

保育中に急な体調の変化があった場合は、保護者の方へご連絡の上、その後の対処をご相談いたします。

○ 投薬について

医師から処方されたものに限ります。薬の説明書と一緒に「薬の依頼書」を提出して下さい。

薬は1回分ずつ、ひとつひとつに名前を書いてお持ちください。

＜ 保育カリキュラム

当保育所の保育カリキュラムは全て厚生労働省発行の「保育所保育指針」に基づき、年齢・発達に即したカリキュラムを作成しています。

＜ 保育の流れ ＞

	通常保育	終夜保育
16:00	順次降園	登園
18:30	終了	夕食 歯みがき
19:30		入浴
20:30		就寝
		降所・登所の場合もあります。
6:00		起床
7:00		朝食 歯みがき
7:30	順次登園	通常保育

※乳児は、個々の生活リズムに合わせて対応致します。

＜ 終夜保育利用時の持ち物 ＞

持ち物	数	用途・機能	備考
敷き布団	1	敷用	
おねしょシート	1	敷用	
敷きパット	1	敷用	
タオルケット	1	掛用	冬場は毛布をご用意下さい。
オムツ・お尻拭き	必要数		オムツ1枚1枚に記名して下さい。
パジャマ	1	汗の吸収が良く着脱しやすいもの	{ 終夜保育お泊りセット}
浴用タオル大小	各1枚		{ 終夜保育お泊りセット}
着替え	1	翌朝の着替え一式	{ 終夜保育お泊りセット}
コップ・歯ブラシ	1	持ち帰り洗浄して下さい	{ 終夜保育お泊りセット}
スタイ	2	夕食・朝食用	{ 終夜保育お泊りセット}
ウェットティッシュ (ノンアルコール)	1	夕食・朝食用	{ 終夜保育お泊りセット}
汚れ物入れ	1	ぽり袋・スーパーの袋でも可能	{ 終夜保育お泊りセット}
哺乳瓶	回数分	持ち帰り洗浄・消毒して下さい	{ 終夜保育お泊りセット}

※ すべてにわかりやすいように記名して下さい。

※ {終夜保育お泊りセット}は、毎回セットにして袋などに入れてお持ち下さい。

※ 通常保育と並行して終夜保育を利用なさる場合は、{終夜保育お泊りセット}をご用意下さい。

[注意事項]

・欠席 ・登所が遅れる場合、当日の8時30分までにご連絡下さい。

・お迎えが遅れる場合、保育所にご連絡下さい。

※感染所(伝染病)についての対応

お子さまが感染症にかかった場合は診察を受け、下記の定められた登園停止期間にしたがって家庭で安静にしてください。病後は必ず医師の許可を得てから登園してください。医師による登園許可書が必要です。

分類	病名	感染経路	登園停止期間
第1種	コレラ・赤痢・腸チフス等	経口	その病気が治癒するまで
第2種	インフルエンザ	気道・接触・飛沫	解熱した後、2日経過するまで
	百日咳	飛沫	特有な咳が消失するまで
	麻疹(はしか)	飛沫	解熱した後、3日経過するまで
	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	飛沫	耳下腺炎が消失するまで
	風疹	飛沫	紅斑性の発疹が消失するまで
	水痘(みずぼうそう)	飛沫・接触	すべての発疹が皮下するまで
	咽頭結膜炎(プール熱)	飛沫(結膜)	主要症状が消退した後、2日経過するまで(別途医師判断に従う)
	結核		医師により伝染の虞がないと認められるまで
第3種	腸管出血性大腸菌感染症		症状が改善し、医師により伝染の虞がないと認められるまで
	流行性角結膜炎	接触	眼症状改善し、医師により伝染の虞がないと認められるまで
	急性出血性結膜炎		眼症状改善し、医師により伝染の虞がないと認められるまで
第3種その他	溶連菌感染症	飛沫	適切な抗生剤治療後、24時間を経て、解熱し、全身状態良好となったとき
	ウイルス肝炎		主要症状が消失し、肝機能正常化したとき
	手足口病・ヘルパンギーナ	飛沫・経口	解熱し、全身状態安定するまで
	伝染性紅斑(りんご病)	飛沫	発疹のみで全身状態良好なら登園可能
	マイコプラズマ感染症		感染症の強い急性期が終わった後、症状改善し、全身状態良好なら登園可能
	流行性嘔吐下痢症	飛沫・経口	下痢・嘔吐から回復し、全身状態良好なら登園可能
第3種その他 ※登園停止の決まりはありませんが蔓延のおそれなくなるまで出席停止をお願いすることがあります。	アタマジラミ		シラミの駆除。発見したら一斉に駆除
	水いぼ(伝染性軟疣腫)		多数発疹のある者は、共同の入浴を避ける
	伝染性膿痂疹(とびひ)		病巣の被覆を行ない、直接接触を避ける

※とびひ・手足口病など感染力の高い病気でも、治癒証明書の提出義務が無いものもあります。集団生活ですので、お互い気持よく生活できるよう、完治するまでは、下記のご配慮ご協力をお願いします。

とびひ

発疹が湿潤しているときには、他人に感染する恐れがあります。分泌物がでている場合は、軟膏をガーゼにのぼして、とびひの部分のカバーしてください。なお、バンソウコウを貼るとかえって悪化することがありますので、ガーゼや包帯などで覆ってください。

早期に治癒させるため、基礎疾患となる湿疹・アトピー性皮膚炎・虫刺され・外傷・掻き傷などは、早めに治療し二次感染を防ぎましょう。爪をきちんと切り、手洗いを励行して手指の消毒に努めましょう。

安全管理

1、事業活動包括保険(賠償保険)の加入

当保育所では、「事業活動包括保険」に加入しております。

この賠償保険は、一般的な渉外保険の補償の範囲に止まらず、幅広い保障が可能になります。(補償内容:1事故最高5億円)

2、万一来て備えて

提供する医療機関・所在地・提携内容

当施設は、胆沢病院と提携しており、保育中にお子さまの様子がおかしいと判断した場合やけがを負った場合、保護者の方にご連絡を差し上げると共に、状況に応じては、しかるべき医療機関にお連れいたします。

また、月極保育のお子さまに対しては、胆沢病院の医師による年2回の定期健康診断を実施します。

医療機関	県立胆沢病院
所在地	岩手県奥州市水沢龍ヶ馬場61
提携内容	健康診断

3、マニュアル作成

安全管理マニュアル・危機管理マニュアル等を作成し、きめ細やかな安全管理を実践しています。

4、避難訓練の実施

年間消防訓練に基づく様々な状況を想定した避難訓練を実施します。(地震、火災、水害、不審者)

5、送迎について

保護者または通常の送迎者以外の方(代理者)が送迎される場合は、事前に連絡をして下さい。

胆沢病院院内保育施設「さくら保育所」料金表

H20、4、1

1 保育時間及び保育料

24時間とするが、以下の区分で実施する。

保育区分	保 育 時 間	保 育 料
基本保育	7時30分から18時30分まで	3歳未満 1月につき 36,000円
		3歳以上 1月につき 24,000円
延長保育	6時30分から7時30分まで及び 18時30分から20時30分まで	1時間につき 300円
		1月(2時間)につき 2,400円
終夜保育	18時30分から翌朝の7時30分まで	1回あたり 1,600円
一時保育	7時30分から20時30分まで	1時間につき 300円
病後児保育	7時30分から18時30分まで	1回あたり 1,600円

- (1) 延長保育に引き続き終夜保育を申し込む場合の保育料は、18時30分以降は終夜保育料金を算定する。
- (2) 同一世帯において複数の児童が在籍している場合、2児目以降の基本保育料は2分の1の額とする。
- (3) 一時保育に引き続き終夜保育を申し込む場合の保育料は、18時30分以降は終夜保育料金を算定する。
- (4) 一時保育の入所申込者が、同一月に一時保育を複数回利用することにより基本保育月額を上回る場合には、基本保育料を上限として算定する。

2 提供する給食等

基本保育においては、昼食及びおやつを提供する。

午後の延長保育においては、必要に応じて夕食を提供する。

終夜保育においては、夕食及び朝食を提供する。

3 保育料等の撤収方法

給与引去とする。

岩手県立胆沢病院

さくら保育所

〒023-0864

奥州市水沢龍ヶ馬場61

TEL 0197-25-8656

(FAX同じ)

090-6871-3524

(夜間・土日・祝祭日・緊急連絡)

事務局

岩手県立胆沢病院

総務課

(内線 1004)

運営本部

〒 062-0056

札幌市豊平区月間東5条10丁目3-3

TEL 011-859-3393

FAX 011-859-3391

育児に関する相談及び保育に関する苦情等、連絡先は下記の通りです。

担当 : さくら保育所園長

伊藤 勝江

電話 : 0197-25-8656

本社 : (株)プライムツーワン

電話 : 011-859-3391